



▲全国レディース中央会
吉田陽子会長

レディース中央会2022 全国フォーラム in 青森

10月12日(水)、青森市「ホテル青森」において、本フォーラムが開催され、全国の女性経営者や組合事務局等約250名が参加しました。

本フォーラムは、例年、組合女性部等の特色ある取組みや中小企業の経営者として活躍する女性の具体的な取組事例を紹介し、全国の女性経営者等が意見交換、研究討議等による相互研鑽を図ることで、女性経営者の能力開発と資質向上、組合女性部の組織化、発展に資することを目的に開催され、今回で25回目となりました。

オープニングセレモニーでは、開会宣言、主催者挨拶の後、長年、レディース中央会活動にご貢献いただいた方々に、感謝状が贈呈されました。



▲左から吉田会長・平賀様・加藤様・伊庭様・伊藤様

は、開催前日に報道されたFC町田ゼルビア監督就任の打診についても触れ、参加者は若者の育て方や組織作りについて聞き入っていました。

パネルディスカッションでは「まちを元気にするひとつくり」と題し、意見交換を行いました。パネラーの三上社長は「若い人には根拠のない自信でもいいので自信をもつ



▲全国中央会森洋会長

ご来賓の皆様よりご祝辞を頂戴し、続いて「常勝チームを作った最強のリーダー学」と題して、青森山田高等学校サッカー部の黒田剛監督による基調講演が行われました。黒田監督

感謝状受贈者

平賀ノブ(宮城県)
深澤紗世子(山梨県)
加藤智子(岐阜県)
伊庭節子(京都府)
伊藤恵子(三重県)
吉岡鞠子(茨城県)
移川鞠子(青森県)
大原喜久子(大阪府)

順不同・敬称略



▲ご祝辞を頂戴した戸邊局長・柏木副知事・小野寺市長



▲物産展



▲パネルディスカッション

▲基調講演



▲女性部会会長会議にご出席の皆様



▲津嶋氏による津軽山唄

中盤のアトラクションでは、青森菱友会囃子方によるねぶた囃子とミスター跳人による特別共演が披露されました。太鼓の演奏体験には多



▲青森山田高校による新体操

主催者挨拶の後、ご来賓よりご祝辞と乾杯のご発声を頂戴しました。続いて、三村知事による青森県のPRが行われ、参加者は大いに盛り上がりました。

生きてほしい。自分を鼓舞して生きることが希望となり生きる力となることを経営者の皆様は従業員に伝えていただきたい」と、熱いメッセージを届けました。

フォーラム後の交流懇親会では、冒頭、青森山田高等学校体操部がインターハイを制した演技を含む特別演目を披露し、続いて、特別出演として津嶋恵美子氏による津軽山唄が披露されました。

き、盛会裏に終了いたしました。コロナ禍において、ご臨席賜りましたご来賓の皆様、全国よりお越しいただきました参加者の皆様、そして多大なるご支援ご協力をいただきました関係者の皆様により御礼申し上げます。

なお、本フォーラム翌日以降に開催されましたエクスカーションにつきましては、次号に掲載いたします。



▲三村知事による青森県のPR

くの参加者が列を作り、跳人体験では会場一体となり、大盛況となりました。

交流懇親会の最後には、本フォーラム次期開催地である岡山県について岡山県ものづくり女性中央会の皆様にご紹介いただきました。



▲岡山県による次期開催地紹介



▲商工組合中央金庫青森支店長 深道英明様



▲青森市経済部長 赤坂寛様



▲本県レディース会松野ミツ会長



▲本会榎引利貞会長



▲中締め



▲跳人体験



▲太鼓体験



▲交流懇親会

レディース中央会2022全国フォーラム in 青森

[エクスカーション編]

先月号に引き続き、今回は、本フォーラム（10月12日開催）に併せて催行したエクスカーションについて掲載いたします。

エクスカーションは2つのコースが用意され、1泊コースに35名、日帰りコースに48名の皆様に参加いただきました。

初日は両コースの参加者全員が八甲田神社を訪れ、本殿三棟前での玉串拝礼をはじめ、名誉宮司様からのご講話、記念撮影など手厚い対応をいただきました。台風神社としても有名な当社社をお参りしたこともあり、両コースとも晴天かつ暖かな気候のもと観光することができました。



▲日帰りコース参加者の皆様

城ヶ倉大橋でバスを降車し、色づき始めた紅葉と遠方にそびえる岩木山を堪能しました。

続く「三内丸山遺跡」では、大型掘立柱建物の迫力に参加者は目を見張らせていました。「ねぶたの家 ワ・ラッセ」で昼食を囲み、青森ねぶたの見学、囃子演奏のもと跳入（ハネト）体験を行いました。

前日のフォーラム懇親会に続いて2回目の跳入体験とあり、参加者は慣れた様子で楽しんでいました。

日帰りコース（10月13日）



▲玉串奉奠



▲ワ・ラッセでの跳入（ハネト）体験



▲三内丸山遺跡の大型掘立柱建物



▲空港でのお見送り

1泊コース (10月13〜14日)

こちらのコースでは車窓からの絶景を楽しみながら城ヶ倉大橋を通過し、「弘前市りんご公園」へ。旬のりんご「北紅」の収穫体験をしていただき、お土産の「とき」に満面の笑み。りんごの木を初めて見た方も多く、参加者は一面に広がるりんご園の景色を楽しみ、売店では美味しそうなりんごを求めていました。続いて「津軽藩ねぶた村」で昼食を囲み、弘前ねぶたを見学しました。その後は五所川原市「太宰治記念館斜陽館」「立佞武多の館」を見学。宿泊先の鱒ヶ沢町「ホテルグランメール山海荘」



▲1泊コース参加者の皆様

では、懇親会で参加者たちが各々自慢の歌を披露するなど大いに盛り上がりました。

2日目は、青森市に戻り、初めに立ち寄った「道の駅アップルヒル」では様々な品種のりんごなどをお土産に購入されていました。「三内丸山遺跡」のガイドによる案内で、世界遺産登録された遺跡をめぐり、最後に「ねぶたの家 ワ・ラッセ」で昼食を囲み、青森ねぶたの見学、囃子演奏のもと跳人体験を行いました。

両コースともに、参加者は別れを惜しみつつ、笑顔で帰路につきました。コロナ禍において、エクスカーションにご参加された皆様方、あらためて心より御礼申し上げます。



▲立佞武多の館



▲ホテルグランメール山海荘での懇親会



▲太宰治記念館斜陽館



▲津軽藩ねぶた村



▲りんご収穫体験